

久保田収 くぼた ときよ 國史學者、文學博士。明治四十二年七月二十一日滋賀縣生れ、昭和五十一年十一月七日歿（一九〇一—六六）。昭和九年東京帝國大學文學部國史學科卒。第七高等學校、高野山大學、皇學館大學各教授歴任。また、『京都新聞』論說委員、日本文化研究所所員を務めた。著書『有馬正義先生』（昭和十九年七月一日至文堂）、『袖武天皇紀』元論—紀元節の止し小見方』（合著・日本文化研究会編、昭和二十二年二月二十一日ち花書房）、『佐久間象山先生』（昭和二十九年七月十一日京都・象山会）、『真木和泉守の研究』（合著・真木和泉守百年祭奉賛會編、昭和二十九年七月二十一日京都・真木和泉守百年祭奉賛會）等。

佐久間象山先生

● 山 会

佐久間象山先生